

公衆衛生の向上や、河川・湖沼の水質保全を図る**汚水処理施設**と、局地的大雨などによる浸水被害の軽減を図る**雨水貯留管**などの**雨水排除施設**の整備を行っています。

## 【汚水管の整備】

一般家庭・事業所から出る生活系汚水を流す下水道管（内径200 $\text{mm}$ ）を道路敷きに埋設するための費用

**1m当たり整備費用 約14万円**



## 【雨水貯留管等の整備】

短時間の局地的大雨などによる浸水被害を軽減するために雨水貯留管等を道路敷き等に整備する費用

(例1)

図景貯留管（静御前通り）

内径3,000 $\text{mm}$ の貯留管

**1m当たり整備費用 約420万円**



図景貯留管内部

(例2)（桑野四丁目 地内）

122号雨水幹線

BOX加圧ト幅2,000 $\text{mm}$ ×2,000 $\text{mm}$

**1m当たり整備費用 約240万円**

※公共下水道の整備には、多額の費用を要します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

## これからの公共下水道

私たちを取り巻く環境は、人口減少、高齢化の進展、集中豪雨や地震等による大規模な自然災害の多発、地球規模での連携による自然環境への対応など様々な課題があります。

これからの下水道は、市民の生活環境や自然・地球環境への関心、効率的な整備、協働による市民ニーズへの対応など、多様化する役割が求められています。

このため、市民の皆さまが、安全・安心で快適な生活を送り、良好な水環境や自然環境などを実感できる都市と自然が調和する人と地球にやさしいまちづくりを目指しています。